高等部ビジネス総合科卒業生の進路状況

卒業生進路分類

業 就

障害者職業能力開発校

職業能力開発校

専門学校(進学)

業 生 全 体

(単位:人)

473

26

8

529

就職業種別一覧 (単位:人)

			総数
製	造	業	259
小	<u>造</u> 売	業	
サ	ービ	ス業	113
運	輸	業	18
	÷Τ		470

主な就職先

三和研磨工業(株)、(株)ツクイ、(株)パロー、 (株)西友、ヤマト運輸(株)、(株)マツモト、社 会福祉法人和光会、日商リネンサプライ(株) (株)グラフィック、(株)平和堂、(株)近商ストア、 明和ゴム工業(株)、富士高分子(株)、社会医療 法人岡本病院、住江工業(株)、(株)三笑堂、 ワタキューセイモア(株)、コタ(株)、明治(株) (株)王将ハートフル、(株)ツバキサポートセン ター、(株)しまむら、(株)ファーストリテイリン グ、近鉄ファシリティーズ(株)、京都府職員

地域支援センター「サポートJOYO」

府内全域の不登校に関わる相談・支援

不登校相談

- ・不登校児への関わり方について
- ・不登校未然防止について
- ・保護者との相談
- <子育てのこと・他機関情報提供>等
- ・本人との相談

発達相談

- ・障害や発達、学び方や捉え方 などの相談
- ・「個別の教育支援計画」
 - 「個別の指導計画」 作成への助言
- ・発達検査
- ※発達検査のみの依頼はお受けしません。

研修支援

- · 不登校支援研修会
- ・肥満症等、疾病に関する研修会
- ・校内研修会等への講師派遣

本校各教育部に 関わる相談

- ・慢性疾患・心身症・重度重複児 に関すること
- ・医療との連携
- ・知的障害児等の進路などに 関すること

病弱通級指導教室

- ・本校校医の小児科・精神科医に診察 等を受け、「本校の通級による指導 が適切である」と判断された、学校 に登校できていない状態が続いてい る山城教育局管内の小・中学生が対 象です。
- ・病識理解や自己理解を深め、コミュ ニケーション力の育成等を目指しま す。

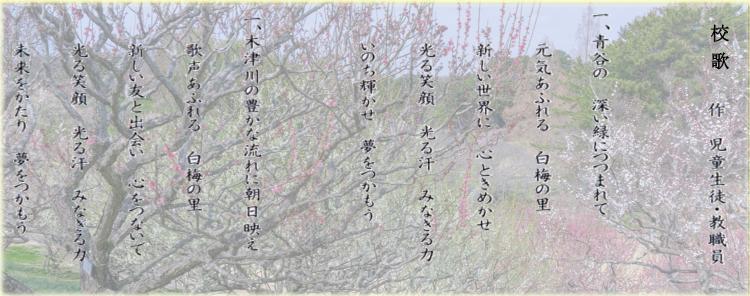












〒610-0113

京都府城陽市中芦原1-4

TEL 0774(53)7100 FAX 0774(53)4044

URL http://www.kyoto-be.ne.jp/jyouyou-s/ mail jyouyou-s@kyoto-be.ne.jp



教育目標

1 教育目標

「いのち輝かせ、こころ豊かに生きる力を育む」

2 学校経営方針(中期経営目標)

- 1 いのちと人権を大切に、児童生徒の一人一人の教育的ニーズに応じた教育の推進
- 2 自立と社会参加を目指し、共生社会の実現に向けた教育の推進と情報の発信
- 3 医療・労働・福祉等関係機関と連携し、地域や保護者から信頼される学校づくりの推進
- 4 働きがいのある職場環境づくりの推進

3 本年度学校経営の重点(短期経営目標)

- 1 安全安心と人権を大切にした教育活動を推進する
- 2 情報共有を一層推進し、組織的な学校運営を行う
- 3 各教育部特色ある教育内容を積極的に発信する
- 4 教職員の専門性の更なる向上を図る
- 5 働きやすい職場環境づくりを推進する
- 6 不登校に係る相談や研修支援の充実を図る
- 7 地域及び関係機関と積極的に連携・協働し、教育活動の充実を図る
- 8 児童生徒の一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動を推進する
- 9「育成したい力」の確立を目指し、組織的な授業力向上を図る
- 10 ICT機器の利活用をより一層推進し、教育活動の充実を図る
- 11 卒業後、「特別支援教育の生涯学習化」につながるよう、自立と社会参加への態度の育 成、余暇の活用や趣味を拡充する学習活動の充実を図る
- 12 希望進路の実現を図る

主な沿革

昭和60年 8月 1日 「京都府立新設養護学校(城陽地区) 開設準備室」を国立療養所南京 都病院内に設置

昭和60年10月25日

京都府立城陽養護学校を設置(京都府条例第29号)

昭和60年11月15日 京都府立城陽養護学校の部及び学科を設置(京都府教育委員会規

昭和61年 4月 1日 京都府立城陽養護学校開設(重心教育部、病弱教育部の2学部)

開校·入学式举行 児童生徒数107名

昭和61年 4月11日 通学高等部開設

昭和63年 4月 1日 開校10周年記念式典挙行 校歌制定

平成 7年10月27日

平成7.8年度特殊教育教育課程研究指定研究発表会実施 ボランティアふれあい交流推進事業推進

平成 9年 1月24日 平成10.11年度

平成11年度さわやか賞(教育長賞)受賞(「心の教育振興フォーラ

平成11年11月21日 ム」にて表彰式)

平成14年 2月22日 平成12.13年度文部科学省委嘱「マルチメディアを活用した補充指

導についての調査研究」研究発表会実施

文部科学大臣賞受賞(松下視聴覚教育研究財団第13回研究賞) 平成14年 5月17日 朝日新聞社賞受賞(文科省主催第3回インターネット活用教育実践コンクール)

平成15年 3月12日

平成16年 2月28日 第10回マイタウンマップコンクールにおいて本校パソコン部が環境大臣賞を受賞 平成17年10月29日 開校20周年記念式典挙行

平成19年 4月 1日 地域支援センター「サポートJOYO」開設

平成23年 4月 1日 京都府立城陽支援学校に校名変更

平成25年 4月 1日 病弱教育部 通級指導教室開設

平成27年10月31日 開校30周年記念式典举行

平成28 · 29年度 文部科学省委託人権教育研究指定校

平成29年 4月 1日 高等部職業学科ビジネス総合科スタート

「ほっと」(重心教育部)、「きっと」(病弱教育部)の愛称設定

平成29年12月 8日 文部科学省委託人権教育研究発表会実施

設置教育部紹介

重心教育部(ほっと)

を対象とした教育を実施。

自立活動を実施。

目指す児童生徒像

- *(独)南京都病院に入院している重症心身障害児を対象に、病 院と密接に連携した教育を実施。
- *全児童生徒が医療的ケアの対象で、看護師を配置して吸引や 経管栄養等を実施

目指す児童生徒像

*思いを表現し 仲間とともに 力いっぱい生きる児童生徒

*準ずる教育課程を基本にし、必要に応じて児童生徒の課題に

*ソーシャルスキル、コミュニケーション力の向上を目指した

*豊かな心を持ち 人との関わりを広げ 自分らしく活動する児童生徒

教育課程・校時表

	各教科等を含	合わせた指導	領域別	调合計		
	日常生活の指導	生活単元学習 (遊びの指導)	特別活動	自立活動	時間数	
小学部	9	3	1	14	27	
中学部	9	3	1	14	27	
高等部	9	3	1	14	27	

9:	00 9:	45 11:	:15 12	:00 12	:45 13:	:30 15	:00
	1 校時	2~3校時	4 校時	5校時	6校時	7~8校時	
	日常生活 の指導	自立活動	日常生活 の指導	自立活動 (昼食)	日常生活 の指導	生活単元学習 遊びの指導	



病 弱 数 育 部 (きっと)		数料・ 領域		教					科				道徳	特別	外国語	総合的	自立	週合計 時間数
病 弱 教 育 部(きっと)	# 1	#	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	外国語	坦1芯	活動	活動	な学習	活動	時間数
		1	9	_	4	_	3	2	2	ĺ	3	_	1	1	I	_	1	26
*喘息や肥満症等の慢性疾患、頭痛、腹痛などの身体症状を伴	小	2	9	_	5	_	3	2	2	_	3	_	1	1	_	_	1	27
う小児心身症、また、これらの病状により学校への登校が困		3	7	2	5	2.6	_	1.7	1.7	ĺ	3	_	1	1	1	2	1	29
	7	4	7	2.6	5	3	_	1.7	1.7	_	3	_	1	1	1	2	1	30
難であり、(独)南京都病院に入院している地域の小・中学生	部	5	5	2.8	5	3	_	1.5	1.5	1.7	2.5	2	1	1	I	2	1	30
を対象とした熱音を実施		6	5	3	5	3	_	1.5	1.5	1.5	2.5	2	1	1	-	2	1	30

	数料・ 領域	教						科			道徳	特別	総合的	自立	週合計
# >			社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	2旦1/3	活動	な学習	活動	時間数
中	1	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	1	30
*	2	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	1	30
部	3	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	1	30

8:3	35 8:4	45 9:	00 9:	55 10:	50 11	:45 12	2:30 13	:35 14:	30 15:	15	
小 学 部	自立活動	朝 学 活	1 校 時	2 校 時	3 校 時	4 校 時	昼 食 休 憩	5 校 時	6 校 時	清学	教 育 相 談
8:3	80 8:4	45 9:	00 9:	55 10:	50 11	:45 12	2:30 13	:35 14:	30 15:	15 15:3	30
中 学 部	朝学習	朝学活	1 校 時	2 校 時	3 校 時	4 校 時	昼 食 休 憩	5 校 時	6 校 時		終 清学相 掃活談

高等部ビジネス総合科<職業学科>

応じた特別な教育課程による教育を実施。

- *中学校・特別支援学校中学部を卒業した自主通学可能な知的 障害を有する生徒を対象とした教育を実施。
- *自立し就労をとおして地域や社会に貢献するために必要な基 礎的学力の充実を図る。
- *進路希望の実現のため産業現場等における実習の計画的な実施。
- *職業能力育成のため、専門教科として情報処理、ビジネス家 庭、工業、流通・サービスを設定。

目指す児童生徒像

* 自分や他者への思いやりと協力を大切にし、地域や社会の発展に 貢献する生徒



※ 道徳は、教育活動全般にわたって実施する。 ※「情報処理」と「ビジネス家庭」は学校設定教科として実施する。

8	:45 \$	9:00	9:55	10:50 1	11:35	12:20	12:40	13:35	14:30	15:15	15:45 16:20
	朝学活	1 校 時	2 校 時	3 校 時	昼食休憩	掃除	4 校 時	5 校 時	6 校 時	終学活	部 活 動





	活	時	時	時	憩	100	時	時	時	活	動				
Ц	主かを	事年間予	定				放課後 部活動 月・火・金								
	月別	全	校	重心教育部	(ほっと)	病弱	教育部(きゃ	っと)	高等部ビジネス総合科						
	4月	離任式・着任式 入学式・参観日							新入生連絡会 新体力テスト、新入生歓迎会						
	5月	医療的ケア安全 学校公開		修学旅行 地域の小学校。	との交流	中間テ	スト (中学部)習		3年現場実習 2年校外学習、学校公開						
	6月	介護等体験 PTA総会		日曜参観 校外学習	The last	修学旅	行		年現場実習、体 年校外学習	、験学習					
	7月	学校関係者評価委 避難訓練、終業 特別支援教育研	式	城久「夏の集い	(۱)	個別懇期末テ		全	3年校外学習、球技大会、1年職場見学・体験 全京都障害者スポーツ大会卓球の部、個別進学相 談						
	8月	始業式			7			_	のづくり教室、 京都障害者スポ]懇談	<u>ب</u>		
	9月	介護等体験 学校見学会		地域の小学校との交流					ふれあい・心のステーション、 全京都障害者総合スポーツ大会陸上競技大会の部 2年現場実習						
	10月	学校祭				中間テ	スト	ス	スポーツ交流会、学校祭						
	11月	避難訓練·芸術 不登校支援研修	四具云	修学旅行 地域の中学校。	との交流	校外学			年校内実習 年校外販売学習	は、京しご	と検定 (清掃)				
	12月	終業式				期末テ個別懇			持久走大会、京しごと検定 (接客) 京しごと検定 (情報) 、個別懇談						
	1月	始業式				3年学	年末テスト(ロ	中学部) 入	学選考 (予定)	、2年修	学旅行、1年現	場実	智		
	2月	土曜参観 学校関係者評価		城久卒業生を 卒業生を送る		卒業生校外学	を送る会 習		2 年現場実習、入学者説明会 卒業生を送る会						
		卒業証書授与式	・修了式			学年末	テスト								

個別懇談

医療的ケア安全委員会

個別懇談